

【行事後の切り替えを上手に！！】

最大の学校行事「北高祭」が終わりました。例年と違う形での北高祭ではありましたが、とても素晴らしいものになったのではないのでしょうか？また、真剣に取り組む皆さんの横顔は、とても頼もしいものでした。行事を楽しんだ後、生活と気持ちの上手な切り替えができるのが北高生だと思います。いつまでも余韻に浸らず、強い気持ちで次に向かって生活習慣の立て直しに努めましょう。

2学期は、何をやるにもじっくりと取り組むことのできる期間です。学習・部活動はもちろんのこと、進路選択や将来の展望についても考える良い期間になるようにしてください。

【校内環境整備について】

今、皆さんの生活している学校の中を見て回ると、次のような事が気になります。昇降口の下足箱の上に、運動靴や体育館シューズなどが、クラスによっては、ロッカーの上に教科書やノートなどの私物が置いてあります。下足箱・ロッカーの上は君たちの私物置き場ではありませんよ。柔道着など大きくてロッカーに入れられないもので許されているもの以外は置いてはいけません。心当たりのある人は早急に片付けてください。教室の、本箱の中はどうか？共有物の雑誌や本も、皆で大切に使いたいですね。その他の道具類も綺麗に整頓して使いたいものです。環境が整ってこそ学習にも集中ができると思います。各自のロッカーの中や机の中も含めて、学習にふさわしい環境作りに努めましょう。

【落とし物・忘れ物が多いです】

校内での、落とし物や忘れ物が非常に多い気がします。鍵や時計などの小物はもちろんのこと、電子辞書など高価なものも含まれています。水筒や弁当箱も後を絶ちません。特別教室や校舎外に忘れて、何日も放置されているような場合もあります。また、教室移動の際、教材を忘れてそのままになっているものもあります。特別教室の片隅には、忘れたまま放置されている参考書類もありますよ。

さて、どうしたら解決できるのでしょうか？最も簡単な解決方法は、「記名する」ことです。クラス・番号または名前さえわかれば、持ち主のところに返されます。忘れ物は、一定期間を超えると処分せざるをえません。毎年、多くの水筒やタオルなどが処分されているのが現状です。少なくとも、教材や水筒などには記名をしてください。是非お願いします。

【交通安全について】

7月1日に、交通安全指導者研修会というものがありません。そこで聞いてきた話を皆さんに伝えたいと思います。

まず、愛知県警の方から、「高校生の自転車事故の実態」について講話がありました。平成27年度における全交通事故死者に占める自転車の割合は約2割であり、出会い頭の事故が特に多くなっています。また、自転車事故での死者のうち、約2割が一時不停止、約1割が信号無視となっています。これらのことから、事故から身を守るためには、交差点できちんと一時停止をして安全確認を行うことが重要であると言えます。

また、「自転車の通行ルール」について、自転車は原則車道左側端を通行することになっており、歩道を通行できる場合であっても「歩行者優先」「指定部分の走行（車道寄りを守る）」「徐行する（ただちに停止できる6～8km/hで走る）」「行き違う場合は互いに左によける」などのルールを守らなければならないという話がありました。ルールを知り、きちんと守っていきましょう。

最後に、「高齢者の歩行者を、自転車で追い抜こうとしてぶつかるというケースがよくある」という話がありました。高齢者に限らず、歩行者を追い抜くときはスピードを落として細心の注意を払うようにしてほしいと思います。